

令和**元**年度
第**88**回

全国民生委員児童委員大会 福島大会 開催要綱



式典会場：ビッグパレットふくしま

1 趣 旨

現在、国においては、誰もが主体的に地域に参加し、ともに支え合い、助け合うなかで安心して生活を送ることができる「地域共生社会」の実現に向けた取り組みを推進しています。「地域共生社会」づくりを推進するなかで、民生委員・児童委員には地域社会における住民の最も身近な相談相手としての役割が期待されています。そうした期待に応えるためには、民生委員・児童委員の個々の活動だけではなく、民児協という組織としての活動がますます重要になってきます。さらに、本年は一斉改選の年でもあり、多くの新任委員を迎えるにあたっても、民児協機能の強化は大きな課題です。

全民児連では、平成29年に民生委員制度創設100周年を迎え、今後の民生委員・児童委員活動や民児協活動の方向性として、「民生委員制度創設100周年活動強化方策」、「全国児童委員活動強化推進方策2017」を策定しました。そして、その具体的な展開に向けて、地域の実情を踏まえた「地域版 活動強化方策」の作成を呼びかけています。

また、本年は、主任児童委員制度創設から25周年という年でもあります。子どもや子育て家庭をめぐる課題が多様化・深刻化するなかで、主任児童委員とともに、民児協として子ども・子育てに関する課題に取り組んでいく必要性が高まっています。

こうした状況のなかであって、東日本大震災から8年が経過し、復興へ向けて歩みを進める福島県において、全国の民生委員・児童委員の代表者や民児協関係者が一堂に会し、今後の民生委員・児童委員活動の一層の充実をめざすことを目的に本大会を開催します。

2 主 催

全国民生委員児童委員連合会

福島県民生児童委員協議会

郡山市民生児童委員協議会連合会

全国社会福祉協議会

福島県社会福祉協議会

郡山市社会福祉協議会

厚生労働省

福島県

郡山市

3 後 援

福島県市長会

福島県町村会

日本赤十字社福島県支部

福島県共同募金会

4

期日・日程

令和元年**10月17日(木)**・**18日(金)**

第1日	10月17日(木)	会場：ビッグパレットふくしま「多目的展示ホール」
	11:30～12:30	受付
	12:30～13:00	オープニング
	13:00～15:40	式典、全民児連会長表彰、特別講義、大会宣言 等
	15:40～16:00	アトラクション

第2日	10月18日(金)	会場：郡山市内各会場
	9:00～9:30	受付
	9:30～12:30	活動交流集会・シンポジウム
	12:30	終了

	11:30	12:30	13:00	14:20	15:20	15:40	16:00
10月17日 (木)	受付	オープニング	式典・表彰	特別講義	大会宣言 他	アトラクション	
10月18日 (金)	9:00 受付	9:30	活動交流集会 シンポジウム	12:30			

5

運 営

- (1) 主催団体で大会運営委員会を設置し、企画・運営を行ないます。
- (2) 開催地においては、大会実行委員会を設け、大会の準備・運営にあたります。

6

参加対象者および参加者数

1 参加対象者

- ・ 民生委員・児童委員
- ・ 都道府県・指定都市市民児協及び都道府県・指定都市社協役職員
- ・ 市区町村市民児協及び市区町村社協職員ならびに行政職員

2 参加者数

- 3,000名程度
- ・ 開催地(福島県)を除く北海道・東北ブロックの道県・指定都市(各50名) 400名
 - ・ 北海道・東北ブロック以外の都道府県・指定都市 (各30名) 1,740名
 - ・ 開催地(福島県) 500名

※会場の都合により、都道府県・指定都市ごとに参加者数を調整させていただく場合があります。

7

内容および会場（予定）

第1日 10月17日(木) 会場：ビッグパレットふくしま 福島県郡山市南2-52

■式典

オープニング

◆開会あいさつ

◆民生委員児童委員信条朗読

◆民生委員・児童委員物故者への黙祷

◆主催者あいさつ

◆全民児連会長表彰

◆特別講義

◆大会宣言

◆抛金贈呈

◆次年度開催地あいさつ

◆民生委員の歌斉唱

アトラクション

特別講義

講師 ● おおわだ あらた 大和田 新 氏

■略歴

1955年3月28日生まれ。元ラジオ福島アナウンサー、編成局長。現在は、フリーアナウンサーとして、ラジオや講演会などを通じ、東日本大震災を伝えている。

講演：喜多方市社会福祉大会 他、講演会多数

著作：『大和田ノート 伝えることの大切さ、伝えることの素晴らしさ』

第2日 10月18日(金) 会場：郡山市内各会場

■活動交流集会・シンポジウム

テーマごとにグループに分かれ、開催地をはじめ、全国各地の活動事例を紹介しながら、活動に関わる課題を明らかにし、ノウハウを学びあうとともに、参加者同士が交流することを目的として開催します。

活動交流集会

1 高齢者が安心して暮らし続けることができる地域づくりのために

ねらい

高齢者高齢者が住み慣れた地域で生活を継続できるよう、各自治体では、生活支援・介護予防サービスの充実・強化などの総合事業が進められ、地域住民の参加や取り組みにも大きな期待が寄せられています。

全国モニター調査では、民生委員・児童委員が支援した社会的孤立状態にある人の約6割が高齢者であり、その半数以上が独居世帯であることも明らかになっており、高齢者への支援の充実が求められています。また、2025年には認知症高齢者が約700万人（高齢者の約5人に1人）に達するとの推計も示されており、認知症になっても、その人らしく地域のなかで安心して暮らせる社会づくりが求められています。

本集会では、専門機関等と連携した見守り活動やサロン活動、認知症への理解促進に向けた取り組みなど、高齢者が安心して暮らすことができる地域づくりに向けて、民生委員・児童委員、民児協として、どのような取り組みを進めていくべきかを考えます。

2 障がい者が生活しやすい地域づくりのために

ねらい

平成28年4月から障害者差別解消法が施行されるなど、障がいの有無にかかわらず、すべての人びとが互いを尊重し、支え合って生活する「共生社会」づくりが進められています。しかし、平成29年8月の内閣府の世論調査では、障害者差別解消法を知っている国民は2割程度に留まっており、地域における障がい者への理解づくりや暮らしやすい環境づくりなどのさらなる取り組みが求められています。

本集会では、障がいのある人が地域で安心して生活し、社会参加を進めていく地域づくりのために、民生委員・児童委員、民児協として、どのような協力ができるのかについて考えます。

3 全国児童委員活動強化推進方策2017の展開に向けて ～子育て、子育てを応援する地域づくり～

ねらい

子どもや子育て家庭をめぐる課題は、児童虐待やいじめ、不登校、ひきこもり、自殺、貧困など、複雑・多様化しています。こうしたなか、全民児連では、児童委員活動をより積極的に進めていくために、平成29年11月に「全国児童委員活動強化推進方策2017」を作成しました。この「全国児童委員活動強化推進方策2017」では、民生委員・児童委員が地域の「子育て応援団」となり、子育て・子育てを応援する地域づくりを進めていくことを提言しています。

本集会では、子どもたちの笑顔と未来のために、すべての民生委員が児童委員であるという意識に立ち、安心して子育てができ、子どもが健やかに育つことができる地域づくりに、どのように取り組んでいくべきかを考えます。

4 主任児童委員と連携した児童委員活動の推進 ～主任児童委員制度創設25年を迎えて～

ねらい

合計特殊出生率の低下や児童虐待など、子どもをめぐる課題が顕在化したことを受け、平成6年に民生委員・児童委員のなかでも児童委員活動を専門的に担う委員として「主任児童委員」制度が発足してから25年が経ちました。近年、子どもや子育て家庭をめぐる課題は、ますます複雑・多様化しており、主任児童委員だけが児童委員活動を担うのではなく、地区担当の民生委員・児童委員と連携をしながら、民児協全体で活動を進めていく必要性が高まっています。

本集会では、主任児童委員制度創設25年を期に、主任児童委員の活動のあり方や民生委員・児童委員との連携した取り組みについて考えます。

5 災害に強い地域づくりのために

ねらい

全国各地で災害が相次ぐなか、災害時要援護者の支援体制構築は地域にとって大きな課題となっています。そうしたなか、各地の事例のなかには、民生委員・児童委員に過度な役割が寄せられ、それが民生委員・児童委員の負担につながっている場合もみられます。

全民児連ではこれまでの「民生委員・児童委員による災害時要援護者支援活動に関する指針」を改定し、「災害に備える民生委員・児童委員活動に関する指針」として、平常時から、地域の幅広い関係者との連携や役割分担を図っていくことを呼びかけています。

本集会では、東日本大震災等の被災地の経験も踏まえ、災害に強い地域づくりや要援護者支援における民生委員・児童委員の役割について考えます。

6 生活困窮者自立支援制度と民生委員・児童委員活動

ねらい

生活困窮者自立支援制度の推進において、制度創設以前より社会的孤立状態にある人や生活に困窮している世帯の把握や相談に携わってきた民生委員・児童委員には、支援へのつなぎ役として、大きな期待が寄せられています。

本集会においては、制度の理解を深めるとともに、地域の生活困窮者への支援体制の構築をさらに進めるため、社会福祉施設や社協、NPOなどの関係機関との連携など、民生委員・児童委員や民児協の今後の取り組みについて考えます。

7 地域共生社会の実現と民生委員・児童委員活動

ねらい

現在、国においては、地域のあらゆる住民が役割を持ち、支え合いながら、自分らしく活躍できる地域共生社会の実現に向けた取り組みが進められています。

地域共生社会の実現に向けては、民生委員・児童委員をはじめとした住民相互の支え合いとともにそれを支える専門機関による総合的な相談支援体制の確立そして、それらすべてが連携する包括的な支援体制の整備が求められています。

本集会では、地域共生社会の考え方を理解するとともに、社会的孤立の防止や地域住民の互助意識の向上などに向けて、民生委員・児童委員が地域のなかでどのような役割を果たしていくべきか、また、社会福祉施設や社協、NPOなどの関係機関との連携のあり方などについて考えます。

8 民生委員・児童委員の活動環境整備を進める

ねらい

地域住民が抱える課題が複雑・多様化し、民生委員・児童委員への期待が高まる一方、委員の活動上の負担拡大が課題となっています。そうしたなか、新たななり手確保や委員活動を継続しやすくするためにも、民生委員・児童委員のサポート体制の確立や関係機関との連携・協力体制の確立といった活動環境の整備が重要となっています。

本集会では、全国モニター調査結果や全民児連がまとめた「これからの民生委員・児童委員制度と活動のあり方に関する検討委員会最終報告」などを踏まえつつ、民生委員・児童委員が活動しやすい環境整備について考えます。

9 民生委員・児童委員活動を支える民児協機能の強化のために

ねらい

地域における福祉課題や生活課題が複雑・深刻化するなかで、民生委員・児童委員に寄せられる期待は大きくなっています。そうしたなか、日々の委員活動を支えるとともに、地域の課題を踏まえた行政への意見具申などの役割を担う民児協の役割は一層重要となってきます。しかし、全国モニター調査の結果からは、単位民児協の組織や事業運営に関するさまざまな課題が明らかとなりました。

本集会では、定例会の活性化や民児協の直面する地域課題の可視化など、単位民児協の機能強化に向けた取り組みについて考えます。

シンポジウム

10 「民生委員制度創設100周年活動強化方策」の具体的展開に向けて

ねらい

平成29年7月に全民児連が公表した「100周年活動強化方策」では、今後の活動の重点として、「地域のつながり、地域の力を高める」「さまざまな課題を抱えた人びとを支える」「民生委員・児童委員制度を守り、発展させていく」を掲げ、今後の民生委員活動の方向性を示しています。

そして、この「100周年活動強化方策」を具体的に進めるために、昨年9月に「民生委員制度創設100周年活動強化方策 推進の手引き」を公表し、それぞれの地域の実情を踏まえた「地域版 活動強化方策」の作成の推進を図っています。

本シンポジウムでは、「100周年活動強化方策」の具体的展開に向けて、「地域版 活動強化方策」作成の取り組み等をとおして、これからの民生委員・児童委員活動や、民児協活動について考えます。

8

お申し込み

- 1 申込方法 都道府県・指定都市単位でお申し込みいただきます。それぞれの都道府県・指定都市児協または社協にお問い合わせください。（本要綱とあわせて送付の「参加・昼食・宿泊・交通等のご案内」をご利用ください）
- 2 申込先 都道府県・指定都市児協または社協
- 3 参加費 ①福島県内の参加者 1名あたり 4,500円
②上記以外の参加者 1名あたり 5,000円
(開催地への拠金500円を含みます)
- 4 宿泊等 本要綱とあわせて送付の「参加・昼食・宿泊・交通等のご案内」をご覧ください。
- 5 参加費等の納入 都道府県・指定都市単位に取りまとめて納入いただきます。それぞれの都道府県・指定都市児協または社協にお問い合わせください。

活動交流集会の申込人数について

活動交流集会およびシンポジウムについては、会場の都合により、下記のとおり集会ごとに都道府県・指定都市からの参加申込人数に上限を設けさせていただきます。

つきましては、あらかじめ都道府県・指定都市児協にて、集会別の参加人数について十分ご調整のうえ、お申し込みいただきますよう、よろしくお願いいたします。

活動交流集会・シンポジウム			1県市あたりの定員		会 場	
			北海道・東北ブロック	北海道・東北ブロック以外の都府県市		
活動交流集会	1	高齢者が安心して暮らし続けることができる地域づくりのために	4名	3名	郡山ビューホテルアネックス	4階 花勝見
	2	障がい者が生活しやすい地域づくりのために	2名	1名	郡山ビューホテルアネックス	3階 雲水峰
	3	全国児童委員活動強化推進方策2017の展開に向けて～子育てを応援する地域づくり～	3名	1名	ビッグパレットふくしま	3階 中会議室
	4	主任児童委員と連携した児童委員活動の推進～主任児童委員制度創設25周年を迎えて～	5名	3名	ビッグパレットふくしま	1階 コンベンションホール
	5	災害に強い地域づくりのために	7名	4名	ビッグパレットふくしま	1階 多目的展示ホールA
	6	生活困窮者自立支援制度と民生委員・児童委員活動	2名	1名	ベルヴィ郡山館	3階 ヴェレ
	7	地域共生社会の実現と民生委員・児童委員活動	3名	2名	ホテルハマツ	3階 右近
	8	民生委員・児童委員の活動環境整備を進める	5名	3名	ホテルハマツ	3階 左近
	9	民生委員・児童委員活動を支える民児協機能の強化のために	2名	1名	ベルヴィ郡山館	2階 オーク
シンポジウム	10	「民生委員制度創設100周年活動強化方策」の具体的展開に向けて	17名	11名	ビッグパレットふくしま	1階 多目的展示ホールBC

活動交流集会会場への各県・市貸切バスおよび大会シャトルバスの運行計画について

活動交流集会の会場によっては、会場前で貸切バスの乗降車ができないことや、入退場の円滑化を図るため、大会シャトルバスを準備します。各県・市の貸切バスの動きと大会シャトルバスの運行について、下記のとおり計画しています。

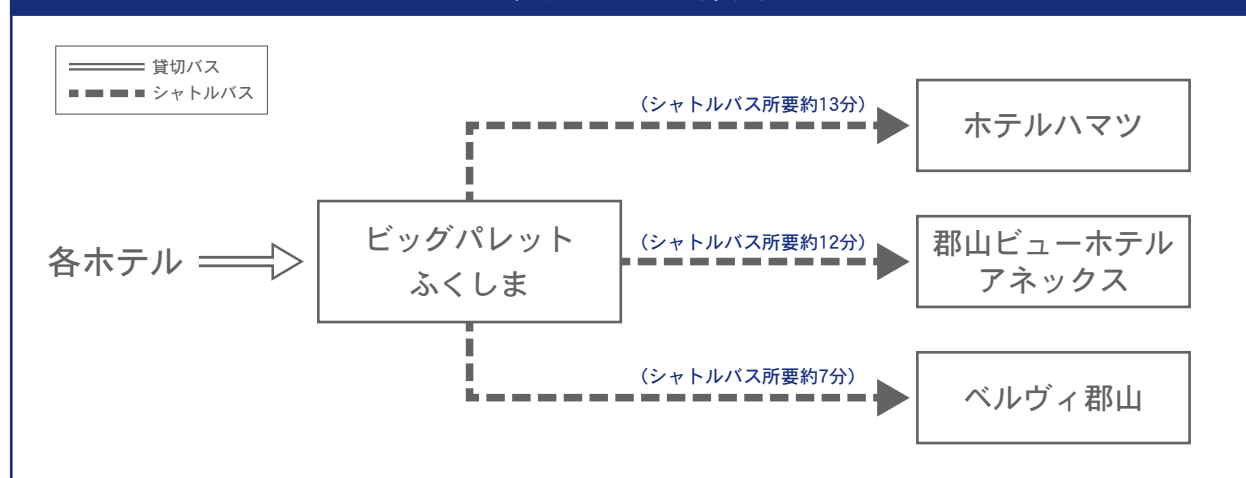
※詳細は、「参加・昼食・宿泊・交通等のご案内」をご覧ください。

10月18日(金)

活動交流集会

開会前

スケジュール (予定)

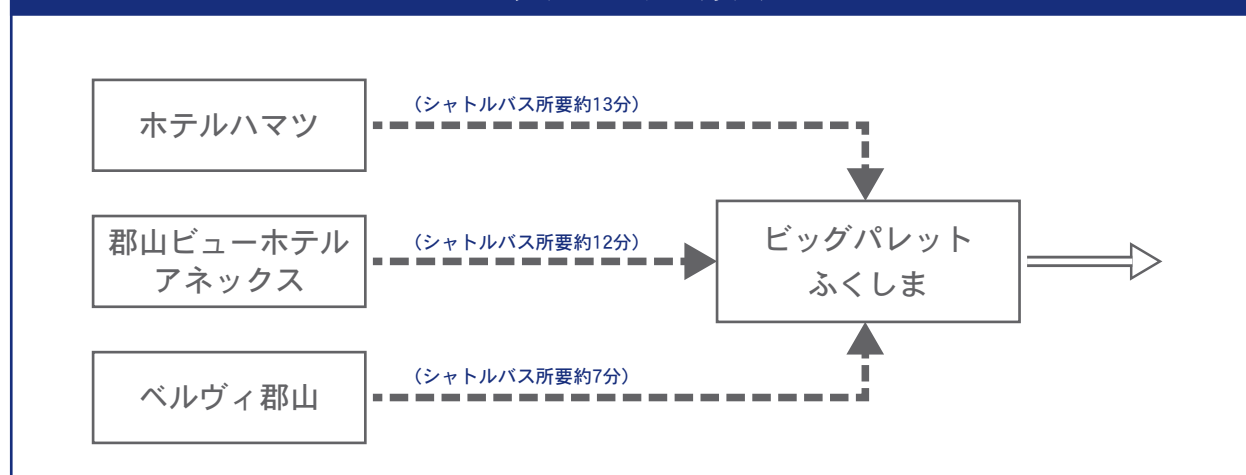


10月18日(金)

活動交流集会

終了後

スケジュール (予定)



9

参加にあたっての留意事項

活動交流集会およびシンポジウムは、会場の都合により、都道府県・指定都市単位で参加者の調整をさせていただく場合があります。あらかじめご了承ください。

10

個人情報の保護について

- (1) 本大会の参加申込受付を通じて取得した参加申込者皆様の個人情報については、全国民生委員児童委員連合会が定めるプライバシーポリシー（個人情報の保護に関する方針）に基づき取り扱います。詳細は、全国民生委員児童委員連合会ホームページをご覧ください。
- (2) 個人情報は、本大会の運営に関する業務以外の目的には使用いたしません。
- (3) 参加申込者の同意なしに、他の事業者など第三者に個人情報は提供いたしません。
- (4) 取得した個人情報については、適切な管理を行います。
- (5) 「都道府県・指定都市名」「氏名」「参加される活動交流集会の番号」の3点を記載した、『参加者名簿』を作成いたします。
- (6) 全国民生委員児童委員連合会は、本大会の参加・宿泊登録及び名簿作成の業務を、名鉄観光サービス㈱に委託しております。

11

必要な配慮について

手話通訳、要約筆記を希望される方や、車いすを使用するなど参加にあたり配慮が必要な方は、申込書の備考欄によりお知らせください。

その他、不明な点やご要望がありましたら、全民児連事務局まで事前にお問合せください。

12

式典・活動交流集会・シンポジウム会場

式典(10月17日)会場

会場名	所在地	連絡先
ビッグパレットふくしま「多目的展示ホール」	郡山市南2-52	024-947-8010

活動交流集会・シンポジウム(10月18日)会場

	施設名	活動交流集会	所在地	連絡先
A	ビッグパレットふくしま 「多目的展示ホール」、「コンベンションホール」、 「中会議室」	3、4、5、 シンポジウム	郡山市南2-52	024-947-8010
B	ホテルハマツ「平安」	7、8	郡山市虎丸町3-18	024-935-1111
C	郡山ビューホテルアネックス 「花勝見」、「雲水峰」	1、2	郡山市中町10-10	024-939-1111
D	ベルヴィ郡山館 「オーク」、「ヴェレ」	6、9	郡山市山根町8-7	024-923-1165

13

各会場案内図

■ 郡山駅付近詳細図



14

大会指定ホテル一覧

No.	地区	ホテル名	申込記号	部屋タイプ	料金	備考
1	郡山市内	アパホテル郡山駅前	1-S	シングル	18,000 円	郡山駅（西口）から徒歩 2 分
2		ホテルハマツ	2-S	シングル	14,000 円	郡山駅（西口）から車で 5 分
			2-TW	ツイン	11,000 円	
3		ダイワロイネットホテル郡山駅前	3-S	シングル	12,000 円	郡山駅（西口）から徒歩 1 分
			3-TW	ツイン		
4		磐梯の湯 ドーミーインEXPRESS 郡山	4-S	シングル	12,000 円	郡山駅（西口）から徒歩 5 分
5		郡山ビューホテルアネックス	5-S	シングル	12,000 円	郡山駅（西口）から徒歩 5 分
			5-TW	ツイン	10,000 円	
6		郡山ビューホテル	6-S	シングル	11,000 円	郡山駅（西口）から徒歩 7 分
7		郡山シティホテル	7-S	シングル	11,000 円	郡山駅（西口）から徒歩 1 分
8		ホテルプリシード郡山	8-S	シングル	11,000 円	郡山駅（西口）から徒歩 4 分
9		コンフォートホテル郡山	9-S	シングル	10,000 円	郡山駅（東口）から徒歩 2 分
10		ホテルクラウンヒルズ郡山	10-S	シングル	10,000 円	郡山駅（西口）から徒歩 5 分
11		郡山ワシントンホテル	11-S	シングル	9,500 円	郡山駅（西口）から徒歩 5 分
12	磐梯熱海温泉	チサン ホテル郡山	12-S	シングル	9,500 円	郡山駅（西口）から徒歩 2 分
			12-TW	ツイン	8,000 円	
13		ホテルルートイン郡山インター	13-S	シングル	8,000 円	郡山インターから車で 3 分
14		スターホテル郡山	14-S	シングル	7,500 円	郡山インターから車で 10 分
			14-TW	ツイン	7,000 円	
15	磐梯熱海温泉	四季彩一力	15	和室・和洋ベース	20,000 円	磐梯熱海インターから車で 5 分
16		ホテル華の湯	16	和室・和洋ベース	15,000 円	磐梯熱海インターから車で 8 分
17		萩姫の湯 栄楽館	17	和室・和洋ベース	13,000 円	磐梯熱海インターから車で 5 分
18		清稜山倶楽部	18	和室・和洋ベース	13,000 円	磐梯熱海インターから車で 5 分
19	須賀川市内	ホテルウィングインターナショナル須賀川	19-S	シングル	9,000 円	須賀川駅から車で 3 分
20		ホテルサンルート須賀川	20-S	シングル	9,000 円	須賀川駅から車で 5 分
21		ホテル虎屋	21-S	シングル	8,000 円	須賀川駅から車で 3 分
22	福島市内	リッチモンドホテル 福島駅前	22-S	シングル	13,500 円	福島駅（西口）から徒歩 1 分
23		アパホテル福島駅前	23-S	シングル	10,000 円	福島駅（西口）から徒歩 1 分
24		JR 東日本ホテルメッツ 福島	24-S	シングル	9,500 円	福島駅（東口）から徒歩 1 分
25		グランパークホテルエクセル福島 恵比寿	25-S	シングル	9,500 円	福島駅（東口）から徒歩 4 分
26		HOTEL SANKYO FUKUSHIMA	26-S	シングル	9,500 円	福島駅（東口）から徒歩 10 分
27		ザ・セレクトン福島	27-S	シングル	9,500 円	福島駅（西口）から徒歩 1 分
			27-TW	ツイン	8,500 円	
28		福島リッチホテル	28-S	シングル	9,000 円	福島駅（東口）から徒歩 3 分
29		ホテル福島グリーンパレス	29-TW	ツイン	8,500 円	福島駅（西口）から徒歩 2 分
30		チサン イン 福島西インター	30-S	シングル	8,500 円	福島西インターから車で 1 分
31		ホテルサンルート福島	31-S	シングル	8,000 円	福島駅（東口）から徒歩 7 分
			31-TW	ツイン	6,500 円	
32	白河市内	ホテルルートイン新白河駅東	32-S	シングル	9,000 円	新白河駅から徒歩 5 分
33	会津若松市内	会津若松ワシントンホテル	33-S	シングル	9,000 円	会津若松駅から徒歩 3 分
34		ホテルルートイン会津若松	34-S	シングル	8,500 円	会津若松駅から車で 5 分

お問い合わせ等

全国民生委員児童委員連合会 事務局（全国社会福祉協議会 民生部）

TEL 03-3581-6747 FAX 03-3581-6748

e-mail : z-minsei@shakyo.or.jp